

(表)

防火対象物一時使用届出書			
			年 月 日
東京消防庁 消防署長 殿			
届出者 住 所			
			電話 ()
氏 名 印			
下記のとおり、防火対象物又はその部分を一時的に使用したいので、火災予防条例第56条の3第1項の規定に基づき届け出ます。			
記			
防火対象物の概要	名 称		
	所 在 地		
	防 火 地 域	用 途 地 域	
	面 積 等	建築面積	m ² 延べ面積 m ²
	用 途	構 造 ・ 階 層	
一時使用概要	一時使用名称		
	変更前用途	()項	()
	変更後用途	()項	()
	面 積 等	占 有 階	階 床 面 積 m ²
	使用期間	年 月 日から	年 月 日まで
設計・施工者等	設 計 者	住 所	電話 ()
		氏 名	
	施 工 者	住 所	電話 ()
		氏 名	
	防火安全技術講習修了者	住 所	電話 ()
		氏 名	
		修了証番号	修了年月日
		修了課程	
	石油機器技術管理講習修了者	住 所	電話 ()
		氏 名	
修了年月日		修了証番号	
受 付 欄		経 過 欄	

(裏)

一時使用の容	
その他	
配 置 図	
<p>備考 1 届出者が法人の場合、氏名欄には、その名称及び代表者氏名を記入すること。</p> <p>2 防火安全技術講習修了者欄は、当該講習修了者が本届出書の内容について消防関係法令に適合しているかどうかを調査した場合に記載すること。</p> <p>3 石油機器技術管理講習修了者欄は、地震動等により作動する安全装置を設けることとされている設備又は器具を設置（変更）する場合に記載すること。</p> <p>4 欄には、記入しないこと。</p> <p>5 一時使用の内容欄には、一時使用の目的、収容人員（人出予想人員）その他一時使用の内容を記載すること。</p> <p>6 その他欄には火気使用の有無並びに避難誘導及び消火活動に従事できる人員その他火災予防上講じた措置を記入すること。</p> <p>7 配置図欄には防火対象物の配置図を記載すること。</p>	